



千の手

犬山

つが お かのん
繼鹿尾観音

寂光院

寂光院 内仏堂

ご本尊「千手観音」像

解体修復事業・完了



木造・十一面千手千眼観世音菩薩立像

南北朝時代作

六百年余の間、何十万、何百万もの計り知れない沢山の人がご参詣祈願されたご尊像は、その祈りを一身に受けられたが故か、痛々しいほどのお姿でしたが、一年半余の歳月をかけて修復作業を完了しました。この御尊像を、更に皆様
の心の拠り所として五十年先百年先に伝承できますことを祈念する次第でございます。

寂光院山主 松平實胤



解体修復完了



解体修復前

御厨子 南北朝時代作

ご本尊千手観音像の解体修復とともにその御厨子も同様に解体修復を施し、平成二十七年十二月三十日に内仏堂に安置されました。

古希を迎えて

また今年も誕生の朝を元気で迎えさせていただいた。有り難いと言いやうがない。六十五になった頃からだっただろうか、誕生の朝を迎えると、歯を磨き、顔を洗ってそのあと、しばらく「鏡の中の自分」に見とれるようになった。そして鏡の中の自分と対話するようになった。

「この顔にさせて戴くために六十五年の歳月が必要だったんだな、この顔にさせて戴くためにどれほどの人に出会ったのだろうか、どれほどの人にお世話になって今日をむかえたのだろうか」、さらにもう一つ、「この顔にさせて戴くために、どれほどの人に迷惑をかけてきたのだろうか。どれほどの人が私の迷惑を我慢して救ってきて下さったのか」対話を重ねるうちに、いかに傲慢で自惚れの強い私の顔でも少し穏やかになって「おかげ



鏡の中の自分

犬山・寂光院山主

松平 實胤

「何の為に生きる」という問いに対して「仏に成るため」というのも解答の一つである。

お釈迦様は三十五歳でお悟りを開かれて仏陀（仏）と成られたが、また周りから修行完成者と呼ばれるようになる。「仏とは修行完成者」ということであれば、仏になるまでの道のりはすべて修行、まさに「人生は修行」といっていい。

仏教の大前提は「人生は苦なり」、思う通りにならないのが人生、まさに四苦八苦である。となれば、思う通りにならない人生を、「あなたは、どれほど辛抱が出来ましたか、どれほど我慢が出来ましたか、どれほど人に譲ることが出来ましたか、どれほど人を救うことが出来ましたか」と問われるのが人生でもある。

さま」と手を合わせ、「自分がして戴いたように人様にして差し上げることはないか」と考えるようになった。

そして古希を迎えて以来、この頃では毎朝のように鏡の中の自分に、「是が自分の顔を確認する最後になるかもしれない」と言い聞かせるようになった。

何の為に生きる？

私は未だその問いに対する明快な解答を持ちえないが、最近では「最後の顔になるため」と答えることにしている。この世に生を受けて老若不問、寿命の長短を問わず、その人の最後の顔が人生のゴールであることには間違いない。また、その最後の顔は例外なく仏として拜まれる。となると

また修行の完成形が仏であるならば、人生はどこまでも未完成どこまでも不完全だが、完成（仏）に限りなく近づきたいと、これが人生といっている。

出来得ることなら、「こんな時仏さまならどんなお気持ちになられるだろうか、こんな時仏さまならどんな言葉を口にされるだろうか、こんな時仏さまならどんな行為行動をとられるだろうか」と少しでも仏さまの真似をしてみるのも生き方のコツかもしれないのである。

いつ最後の顔、仏に成ってもいいように、少しでも仏の真似をして、心豊かに生きたいと思うこの頃である。

慶
祝松平實胤山主
密教教化賞賞
状

松平實胤殿

音聲の響く宗祖弘法大師の御教を
 仰慕し教化の指導の立場より、後進の
 更吉並に宗門の発展に寄与し、世風の
 定揚に貢献された功績を以て、御賞状
 ありし下、仰ぐに表彰規定により
 密教教化賞と授けしこと表彰しす

平成二十七年四月十六日

真言宗各派総大本山会

密教教化賞とは、真言宗各派総大本山会（各山会）の事業の一つとして、1967年（昭和42年）に創設された。布教教化・教誨・社会福祉事業などの活動に対して、著しく功労があると認められる者を表彰する。真言宗内で最も権威のある賞とされる。



弘教とは、布教師としての実績が顕著で、宗務総長の認定により推挙された者。菩提院結集・集議に列席したものを。

鑑尾山寂光院は真言宗智山派に属し、直接の御本山は京都東山七条にある「智積院」です。真言宗には高野山金剛峰寺、大和の長谷寺、京都の東寺、仁和寺、大覚寺、醍醐寺、四国の善通寺をはじめ十八の総本山、一四、〇〇〇もの末寺がございます。今回はその全真言宗での受賞でございました。まことに光榮至極に存しております。今日を迎える為には、計り知れない数の皆様方に出会い、お世話になりました。また計り知れない数の皆様方に御迷惑をおかけしてまいりました。この後は微力ながら、更に精進を重ね、報恩謝徳の道を歩みたいと思っております。皆様には宜しくご教導、ご交誼のほどお願い申し上げます。

(松平實胤 談)

松平實胤山主は昭和四十八年五月、寂光院の住職就任以来、真言宗智山派総本山智積院より、平成十一年には「護持功勞賞」を、平成十五年には「布教功勞賞」を、平成二十三年には「教学功勞賞」を拝受しておりますが、この度、真言宗各派総大本山会より「密教教化賞」受賞の榮譽に浴しました。平成二十七年十月十六日総本山教王護国寺（京都・東寺）におきまして授賞式が行われ、真言宗長者・真言宗御室派仁和寺座主立部祐道現下より授与されました。また同日付で、真言宗智山派管長・小峰一允現下より、布教師「弘教」を拜命されました。

熊本地震 お見舞いと義援金のご報告



復興祈願大護摩祈祷

平成28年4月14日午後9時26分、熊本を襲った地震、その後に頻発する地震で被災されました皆様方に、謹んでお見舞い申し上げます。

平穏な日常生活が一日でも早く叶いますよう、よりよい復興再生が叶いますよう心よりお祈り申し上げます。

犬山寂光院山主 松平實胤

当寂光院も、第2日曜日の「やすらぎ説法」をはじめとして、ご参詣の皆様にご協力をお願いし、殊に毎月5日、18日の「七七月まいり大護摩祈祷」ではご参詣の皆様と共に被災地復興祈願をさせて戴いております。

4月27日を第1回として、6月24日に第5回目の義援金（計225,996円）を中日新聞社会事業団並びに全日本仏教会に寄託致しました。

以上御報告申し上げます。

この度、女性を力づける神仏の靈験あらたかな犬山の三名所を巡る御朱印めぐりが始まりました。三名所は尾張二宮「大縣神社」、国宝犬山城下「三光稻荷神社」、一つがお観音寂光院」です。とにかく恋愛成就、良縁結び、子授け、安産、夫婦円満の願いを込めて、御朱印めぐりにお参り下さい。

恋の縁むすび

子授け・安産

御朱印めぐり

女性を力づける神仏の靈験あらたかな
犬山の3つのパワースポットを選んで、

御朱印を頂きませんか？

恋愛成就、良縁結び、子授け、
安産、夫婦円満の
願いを込めて…

選べる
2種類

MAP・ガイド付き



犬山三名所 (順不同)

尾張二宮 大縣神社
本社 姫之宮 女性の守り神

縁結び 安産子授け

☎0568-67-1017

国宝犬山城下 三光稻荷神社
本社 御祖神社

恋愛成就 夫婦円満

☎0568-61-0702

継鹿尾観音 寂光院
もみじでら 良縁弁財天

良縁成就 安産子育て

☎0568-61-0035

〈寂光院紙つばめ〉

幻の郷土玩具 再登場!!

この紙つばめは昭和四十年頃まで、継鹿尾観音寂光院の大祭で、授与されてきました。

田の虫を取る観音様のお使いとして、田の畔に立てて五穀豊穣を祈る貴い授与品として、また、郷土玩具としても子供たちに人気があったそうです。

この「寂光院紙つばめ」は二度ほど魔絶の憂き目にありました。このたび再登場！
昨今、ルームアクセサリーとして若人にも人気です。

寂光院の事務所で授与いたしております。



「ふる里の玩具」第二集

（一九九七年九月刊 日立クレシット社）

寂光院友の会 千手会

心豊かに生きる喜び

寂光院は交通至便の処にありながら大自然に囲まれ、清爽の気が漂う、愛知県下最古の千手観音さまの霊場です。昨今「天下のパワースポット」として若人に人気で参詣する人々に「安らかな心」「生きる勇気」をプレゼントします。「千手会」は寂光院の本尊様である千手観音さまから戴いたお名前です。

千手会の催事

仏教に学ぶ 仏教を体験する

[千手会に入会ご希望の方は裏表紙(8頁)をご覧ください]

(非会員の方も参加費をご負担下されば聴講できます)

やすらぎ説法

- 行催日 毎月第2日曜日
- 時 間 午前11時～12時半
- 場 所 聖徳殿
- 講 演 松平實嵐山主



8月9日(火)

12:30開場 13:00開演
九万九千日記念講演会
「楽しい仏教教室」
ひろさちや先生



11月13日(日)

10:30開場 11:00開演
千手会総会・記念講演会
「徳川家康・宗春と木造天守閣」
東海学園大学 教授
安田文吉先生



11月27日(日)

10:30開場 11:00開演
桂文治独演会



— お出かけ案内(月例行事)仏教を体験する —

5日	10:30	七七月まいり 随求菩薩ご縁日 大護摩祈祷、やすらぎ法話
18日	10:30	七七月まいり 千手観音ご縁日 大護摩祈祷、やすらぎ法話
	14:00	ご詠歌教室(仏さまにお唱えする) 講師 松平實城善正(名古屋・福生院住職)
第1日曜日	11:00	阿字観(瞑想)&プチ写経&プチ法話 静かな仏前で本来の自分に出会うひととき!
第2日曜日	10:00	お写経(般若心経を読む書く)
	11:00	やすらぎ説法(上記参照)
第3土曜日	13:00	写仏教室(仏さまを描く) 講師 前田道雄先生(中日文化センター講師)
第4日曜日	11:00	お写経の集い(般若心経を読む聞く書く)

阿字観・お写経は上記に限らずいつでもご用意致しておりますのでお電話下さい(要予約)

お問い合わせ 0568-61-0035

詳しくは

犬山寂光院

検索



平成二十六年 九万九千日記念慈悲行

寂光院 内仏堂 二本尊『千手観音』像

(南北朝時代作)

解体修復事業 完了

(表紙写真・参照)

平成二十七年 九万九千日記念慈悲行

寂光院 内仏堂 二本尊『千手観音像』安置

「御厨子」(南北朝時代作)

(表紙写真・参照)

解体修復事業 完了

二本尊千手観音像の修復とともにその御厨子も解体修復を施し、おかげさまで二本尊様とともに平成二十七年十二月三十日に内仏堂の正面の本来の場所にお戻りになりました。左のページの各企業、並びにご信徒のご協賛により見事に御厨子も蘇りました。衷心より御礼申し上げます。

平成二十八年 九万九千日記念慈悲行

秘仏二本尊千手観音「胎内仏」安置

「御宝塔」(江戸初期作)

解体修復 発願の御挨拶

県下最古利寂光院には什物が多数伝承されてまいりましたが、この御宝塔はその中でも最重要の什物で、規模(高さ一五〇cm、幅七五cm角)も堂内にお祀りするものとしては最大でございます。山上にある本堂のご本尊秘仏千手観音様を火災、自然災害から守るため、万一の場合のご本尊としてその胎内仏を山麓内仏堂のこの「御宝塔」内に安置し、今に至っております。しかし、四〇〇年余の時の流れで破損も著しく、本格的な修復が急務となりました。

そこで本年度の九万九千日記念慈悲行を「御宝塔」解体修復と定め、文化財を後世に伝承するための浄行に着手いたします。



寂光院山主 松平實胤



春は花、夏青もみじ、秋は紅葉、冬凪として霊気漂う
 県下最古利1360年の歴史、国定公園という緑豊かな自然
 尾北随一「春の爽やかな青もみじ、秋の雅なまでの紅葉樹林」に囲まれた

もみじ樹木葬地

<同行二人> (仮称)

寂光院の「もみじ樹木葬地」は、
 寂光院が好きで自然志向の皆様方、
 お墓の継承や無縁化が心配とお考えの方、
 紅葉のもとで自然に還る、新しい形の永代供養墓です
 <詳細は寂光院事務所まで>



平成二十七年 九万九千日記念慈悲行 順不同敬称略

◎大慈大悲会員

小牧市

社本宮明

◎大慈悲会員

各務原市

山本一明

◎慈悲会員

大口町

福玉精穀倉庫(株)

小牧市

福玉株式会社

江南市

福玉米粒麦(株)

大口町

福玉ロジステイクス(株)

犬山市

桑原木材(株)

扶桑町

株はぐる薬局

扶桑町

あいち腰痛オベクリニック

大口町

タイム技研(株)

名古屋市

大宝運輸(株)

名古屋市

福生院

犬山市

渡邊初江

春日井市

早矢仕 修

各務原市

堀尾みね

◎篤志会員

犬山市

大山燃料(株)

株木村屋

小島鋳金工業(株)

株新栄工業

株センガ

株東海SUNKEY

株永井ビル

株本多石材店

株名鉄犬山ホテル

株安田法務測量事務所

株綿金

株名古屋モウルド

株有米正商店

株いずみ

株大昭運輸

株田中産業

株古香

株弘法屋本店

株三清社

株竹中工務店

株名古屋紙商事

株名古屋鉄道

株原啓印刷

株名鉄観光サービス

株リテック徳倉

株東海企業

株吉田組

株八幡ねじ

株アイトップ

株鳥羽工業

株庭萬

可児市

宗次徳二

◎協賛会員

犬山市

赤川商店

株犬山衛生社

株大山建設

株岩田コーヒー店

株うな久

株大金螺子製作所

株大沢瓦店

株大野屋

株キトウ商会

株白帆スタジオ

株東洋自慢酒造

株有寅屋

株中村電機工業

株花の香花園

株省藤原商店

株美乃又住宅設備

株みまこや

株今大澤商店

株関東社会保険労務士事務所

株朝日化工

株尾関村私具店

株尾関南堂

株三栄商事

株柴田営業所

株有旅工房

株有花貴久

株宝和化学

株友和製作所

株有ソウワ

株三和新興

株鈴弥

株マルヨネ

株松永種苗

株三伸商事

株三愛工芸

犬山市

堀江英治

北名古屋

高橋慶三

名古屋

大橋取身

東京都

小島康登

玉垣建立のすすめ

お申し込み受付中!!



玉垣御奉納の芳名 順不同敬称略

- 犬山市 松浦 良和・雅代
- 各務原市 重本 幸雄・幸子
- 名古屋市 リテック徳倉(株)
- 江南市 金川 哲夫・美代子
- 春日井市 伊藤 護・榮子
- 犬山市 大井 豊子・祐子
- 犬山市 大井 聖也・佑真
- 扶桑町 小川 滯・秋子
- 扶桑町 小川 徹・久子
- 扶桑町 松井 明由・智子
- 名古屋市 徳田 洋子・豊司

寂光院友の会 千手会のご案内

千手会は寂光院に心を寄せて戴いている皆様の集いですが、千手会にはわずらわしい制約は一切ありません。千手会はすべて自由参加です。是非ご入会下さい。

【催事】

- 一、千手会員は全催事に出入り自由です
 一、本紙四頁～五頁をご覧下さい

千手会申込書

〔特典はホームページをご覧ください〕

正会員（一口三千元） 円

賛助会員（一口三万円） 円

右申込致します

住所 〒

氏名

おとし

電話

年 月 日

内陣 特別参拝

月例大護摩祈祷〈祈りの浄火〉

毎月五日・十八日、午前十時半

〈この日、この時の吉縁〉

ご本尊千手観音様の御前で、お願い事を浄書した護摩木を手に直接お参りできます。そのあと、「やすらぎ法話」にもご参加いただけます。

「お護摩」の浄火で清新な自分を取り戻して、観音様から「お願い事」を成就できる力を戴くご祈祷です。



●護摩木ご志納 三〇〇円

（お願いごと、お名前、お年を護摩木にお書き下さい）

●ご祈祷志納 五、〇〇〇円以上

（大護摩礼授与・ご郵送も可）

- ご祈祷申込 当日の十時迄にFAXかお電話で
 ●交通 名鉄犬山遊園駅東口より直通バス運行



七カ月お参りすると「大願成就」!!

七七月まいり（心を養う）

- 五日 健康長寿 大随求菩薩縁日
 ○十八日 一心祈願 千手観世音縁日
 ・各十時半より、
 大護摩祈祷と松平實胤山主の「やすらぎ法話」
 ・犬山遊園駅より直通バスあり

ご縁の日がご縁日

七七月まいりは「月参り」です。いつでも都合のよろしい日がご縁の日（縁日）【七七月まいり】の受付は年中無休です。

寂光院への連絡方法

- ①電話 0568 (61) 0035
 ②FAX 0568 (61) 5953
 ③千振替 00800-4-40664
 ④ホームページ

犬山寂光院 検索

発行所 権座尾観音 寂光院

千四八四一〇〇九一

愛知県犬山市権座尾山

平成二十八年八月九日発行（第五十四号）